

1 基本目標 まちと商業の一体化

【施策の方向】 2 異業種・業態との連携推進

施策1 商業の新連携促進

事業名		◎共同事業の実施				
実施主体		商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政
		主体	主体	支援	支援	支援
31 年 度	取組内容	あきんどマガジンやクーポンアプリ事業等を通し新たな業種、業態との連携を深めるなど、商業団体と連携して取り組みます。プレミアム付商品券販売に合わせた事業を実施する。	新連携事業実施に協力します。	連携事業実施に向け企画並びに支援を行います。	新連携事業実施に協力します。	商店街と大型店などが共同して実施する事業に対し支援します。
	達成状況	あきんどマガジンのWEB化を企画したものの達成できず。	実施無し。	今年度も加古川主催ではあるが2市2町交流会を開催。	実施無し。	実施無し。
	自己評価	C 実施無し。	C 実施無し。	B 高砂からの参加が年々減少気味なので、参加促進を心掛けたい。	C 実施無し。	C 実施無し。
	今後の方向性	継続 より連携を広くしました個々との連帯を深め意見などを多く取り入れたい。	継続 今後も新連携事業実施に協力していく。	継続 次年度は高砂主催の為、新たな企画等で参加事業所を募りたい。	継続 今後も新連携事業実施に協力していく。	継続 支援の方法を検討し、積極的に実施する。
	第三者評価	C	新連携の具体的内容を目標とすべきである			
短・中長期別	短期的施策	実施年度 (平成26年度～(平成28年度見直し)～平成32年度)				
総合戦略	商業の活性化 (◆同業・異業種間との連携事業)					

2 基本目標 新たな個性の創出

【施策の方向】 1 個店の独自性の創出

施策1 個性ある個店づくり

事業名		◎既存商品の掘起し				
実施主体	商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政	
	支援	支援	主体	支援	支援	
31年度	取組内容	既存商品の発掘に加え新たな付加価値を付けよりクオリティを高めめます。		既存商品の研究を支援します。勉強会・講習会などの情報を提供します。	新たに、推奨品を募集し、認定品の広報活動に努めます。	既存商品の掘起しの支援やPRを行います。
	達成状況	平行線。		観光ビューローの推奨品をイベント等にてPRした。	推奨品の更新を行った。またふるさと納税記念品の発掘がおこなった。	観光交流ビューローと協力、連携しPR等を行った。
	自己評価	B 新たな商品がなかった。	(S・A・B・C)	A 観光推奨品のブースを設けるなどPR活動を行うことが出来た。	A 推奨品の更新、ふるさと納税記念品の発掘を行った。	A 観光交流ビューローと連携し、高砂市観光物産推奨品事業への協力、各種イベントを通してPRができた。
	今後の方向性	継続 個店に対し提案や協力をしていきたい。	(拡充・継続・縮小・廃止)	継続 今後とも継続して観光推奨品のPRを積極的に進めていきたい。	継続 来年新たに推奨品の選定を行うと共に、新たなふるさと納税記念品の発掘をおこなう。	継続 観光交流ビューローと連携し、商品の掘り起し、販路開拓に向けたPRを行う。
	第三者評価	A	発掘成果も見られる			
短・中長期の別	短期的施策	実施年度 (平成26年度～(平成28年度見直し)～平成32年度)				
総合戦略	商業の活性化 (◆市内商店の高付加価値化、個性のある個店づくりへの支援)					

【施策の方向】 2 魅力ある商業地の創出

施策1 商店街の活気づくり

事業名		◎ポイントサービス等の実施				
実施主体	商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政	
	主体	支援	支援	支援	支援	
31年度	取組内容	あきんどクーポンマガジンを年2度発行。アプリとも連動し、より内容の充実を検討します。	にこにこポイント制度の促進に向け協力します。	にこにこポイントカード普及並びに利用促進に協力します。	実施に向けて支援します。	にこにこポイント制度導入に伴い電子マネーカードを導入する市内商店の支援策を検討します。キャッシュレス化を推進する。
	達成状況	今年度は発行無し。	にこにこポイント制度実施に協力した。(WAONカード作成、ポイント付与事業への参加)	会館内への機器導入を検討したが、持ち出し分がないとの事で断念。	ニコニコポイント制度に協力した。	国の支援策等について、関係各所に情報提供を行った。
	自己評価	B アプリ事業の研究が必要。	A WAONカード作成やポイント付与事業への参加を行った。	C 特に利用促進について協力できなかった。	A ニコニコポイント制度に協力した。	B キャッシュレス化推進に対して具体的な対応策の検討に至らなかった。 (にこにこポイント制度は今年度で終了)
	今後の方向性	継続 規模の検討。	継続 ポイント制度の促進に向け協力します。	廃止 当所は普及促進にそぐわない。	継続 支援活動を継続する。	継続 キャッシュレス化等支援策を推進する。
	第三者評価	B				
短・中長期の別	短期的施策	実施年度 (平成26年度～平成31年度)				
総合戦略	商業の活性化 (○市内商店への電子マネーカード制度の導入支援)					

3 基本目標 可能性の追求

【施策の方向】 1 創業（開業）支援

施策1 創業に役立つ情報発信の充実

事業名		◎創業者向けセミナーの充実				
実施主体	商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政	
	主体		支援	支援	支援	
31 年 度	取組内容		創業塾、個別相談を継続的に実施予定。		創業者向けセミナーをPRします。	
	達成状況		創業塾、個別相談実施。女性向け創業セミナー実施		商工会議所が実施する創業者向けセミナーのPRを行った。	
	自己評価	(S・A・B・C)	(S・A・B・C)	A	(S・A・B・C)	B
	今後の方向性	(拡充・継続 縮小・廃止)	(拡充・継続 縮小・廃止)	継続	(拡充・継続 縮小・廃止)	継続
	第三者評価	B	セミナーも継続している			
短・中長期の別	短期的施策	実施年度 (平成26年度～(平成28年度見直し)～平成32年度)				
総合戦略	創業（起業）支援（◆若者、女性向け創業支援）					

3 基本目標 可能性の追求

【施策の方向】 2 商業者育成の推進

施策 2 情報の収集

事業名		◎アンケート（消費者・商業者）の定期的な実施				
実施主体	商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政	
	主体	支援	支援	支援	支援	
31 年度	取組内容	アンケートの定期的な実施に向け協力します。	アンケートの定期的な実施に向け協力します。	平成31年度アンケート調査実施に向けて取り組みます。	観光客誘致と集客の観点から、アンケート実施に協力する。	平成31年度アンケート調査実施に向けて取り組みます。
	達成状況	アンケートの実施後判断。	お買い物等に関するアンケート調査回答に協力した。	商業者アンケート調査を実施した。	観光振興に関する独自アンケートを旧工楽邸で実施した。	市民へお買い物等に関するアンケート調査を実施した。
	自己評価	A お買い物等に関するアンケート調査回答に協力することができた。	A お買い物等に関するアンケート調査回答に協力することができた。	A 商業者アンケート調査を実施することができた。	B 観光振興に関する独自アンケートを旧工楽邸で実施した。	A 市民へお買い物等に関するアンケート調査を実施することができた。
	今後の方向性	(拡充・継続 縮小・廃止)	(拡充・継続 縮小・廃止)	(拡充・継続 縮小・廃止)	(拡充・継続 縮小・廃止)	(拡充・継続 縮小・廃止)
	第三者評価	A	実施の成果が見られる			
短・中長期の別	中長期的施策		実施年度 (平成29年度～平成31年度)			

事業名		◎商店街の実態調査				
実施主体	商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政	
	支援		主体	支援	支援	
31 年度	取組内容	商店街の実態調査に協力します。		平成31年度商店街の実態調査の実施に向け取り組みます。		平成31年度商店街の実態調査の実施に向け支援します。
	達成状況	アンケートの実施後判断。		商業者アンケート調査を実施した。		商業者アンケート調査を実施した。
	自己評価	A アンケートの積極的な回答が出来た。	(S・A B・C)	A 商業者アンケート調査を実施することができた。	(S・A B・C)	A 商業者アンケート調査を実施することができた。
	今後の方向性	(拡充・継続 縮小・廃止)	(拡充・継続 縮小・廃止)	(拡充・継続 縮小・廃止)	(拡充・継続 縮小・廃止)	(拡充・継続 縮小・廃止)
	第三者評価	A	実施の成果が見られる			
短・中長期の別	短期的施策		実施年度 (平成29年度～平成31年度)			

3 基本目標 可能性の追求

【施策の方向】 2 商業者育成の推進

施策3 後継者の育成

事業名		◎まちづくりワークショップ、勉強会等の開催				
実施主体	商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政	
	主体		主体	支援	支援	
31 年度	取組内容	まちづくりワークショップ等を開催します。	まちづくりワークショップ等の開催に協力します。	まちづくりワークショップ等の開催に協力します。	まちづくりワークショップ等の開催支援を行います。	
	達成状況	アンケートの実施後判断。	兵庫大学が、連携協定により商店街活性化についてのワンコイン講座を実施。	旧工楽邸などで各種ワークショップを開催した。	商業団体や商工会議所等が開催するワークショップ等をPRした。	
	自己評価	A 会議所主催のセミナーへの参加促進が出来た。	(S・A・B・C)	A 兵庫大学との連携により人材育成を図ることが出来るのではとの可能性を感じた。	A 旧工楽邸などで各種ワークショップを開催した。	B PRのみの支援となった。
	今後の方向性	継続 今後も中身のあるワークショップを開催する。	(拡充・継続・縮小・廃止)	継続 産学連携によるワークショップの開催を考えていく。	継続 引き続き拡大し実施を進める。	継続 まちづくりワークショップ等の開催支援を行う。
	第三者評価	A	実施の成果が見られる			
短・中長期の別	短期的施策	実施年度 (平成26年度～(平成28年度見直し)～平成32年度)				
総合戦略	地域づくり・人づくりの支援(◆まちづくりリーダーの育成)、空き店舗の活用(◆まちづくりリーダー養成)、商業の活性化(◆後継者育成への支援)					

4 基本目標 魅力を活かす

【施策の方向】 1 まちの魅力活用

施策1 魅力活用の推進

事業名		◎（商店街を活用し）高砂の魅力を活用したイベントの実施				
実施主体	商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政	
	主体	支援	主体	支援	支援	
31 年 度	取組内容	商業施設等を活かしたイベントを商業団体や行政と協力し、開催します。	イベントの実施に向けて協力します。	商業施設等を活かしたイベントを商業者と協力し、開催します。	イベントを実施した際にPRします。	イベントの実施に向けて支援します。
	達成状況	まちゼミの実施。	イベント実施時に参加。	高砂地区、荒井地区の両地区でふらっ灯バルを実施した。	町の観光会館をオープンし物産品の販売、PRを行った。	バルなどの実施に向け、市のHPや広報誌でイベントを紹介した。
	自己評価	A	B	A	B	A
		バルでの市内回遊は成果。	イベント実施時に参加。	高砂地区、荒井地区の商店を知っていただく良い機会となった。	町の観光会館をオープンし物産品の販売、PRを行った。	バルなどの実施に向け、広報などで協力できた。
	今後の方向性	継続	継続	継続	継続	継続
		規模の拡大。	今後も実施時には協力していく。	商業施設を知ってもらうためにもイベントの実施が必要である。	今後は誘客施設で物産品の販売、PRを積極的に実施する。	商店街・商店の活性化のイベントを支援していく。
第三者評価	A	成果が見られる				
短・中長期の別	短期的施策	実施年度 (平成26年度～(平成28年度見直し)～平成32年度)				
総合戦略	商業の活性化（◆商店街・商店の活性化イベント支援）					

4 基本目標 魅力を活かす

【施策の方向】 2まちの魅力発信

施策1 PR活動の推進

事業名		◎マップ・情報誌の作成・配布				
実施主体	商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政	
	主体	主体	主体	主体	支援	
31年度	取組内容	マップ・情報誌に店舗情報やイベント情報、観光案内等の付加価値を加え掲載しPRします。	作成されたマップ・情報誌を活用しPRに協力します。	マップ・情報誌に店舗情報やイベント情報、観光案内等の付加価値を加え掲載しPRします。	マップ・情報誌の作成・配布をします。まちの案内所設置事業を実施します。	マップ・情報誌の作成・配布を支援します。
	達成状況	あきんどマガジンの終刊であらたな媒体を模索中。	マップ・情報誌を活用し、市内各所やイベントをPRした。	実施無し。	新たなMAPの作成をおこなった。高砂町のMAPには飲食店等の情報をのせた。	マップ・情報誌の作成及び配布を支援した。
	自己評価	B	A	C	A	A
		実施無し。	マップ・情報誌を活用し、市内各所やイベントをPRした。	実施無し。	マップ・情報誌の作成・配布を実施した。	マップ・情報誌の作成・配布の支援ができた。
	今後の方向性	継続 紙媒体からWEB媒体への検討。	継続 今後も活用及びPRに協力していく。	継続 新たな情報媒体の検討。	継続 今後も様々な地域で来訪者の利便性を向上するために必要な作成、配布を行う。	継続 今後も作成・配布を支援する。
第三者評価	B	マップ・情報誌の活用				
短・中長期の別	短期的施策	実施年度 (平成26年度～(平成28年度見直し)～平成32年度)				

事業名		◎ウェブサイトの活用				
実施主体	商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政	
	主体	支援	主体	主体	支援	
31年度	取組内容	アプリ事業を今後SNS(FB, Line)などと連動も視野に取り組みたい。	ウェブサイトの情報を活用しPRに協力します。	アプリ事業を今後SNS(FB, Line)などと連動も視野に取り組みたい。	ウェブサイトを活用し情報提供します。	ウェブサイトを活用し情報提供します。
	達成状況	協議段階。	ウェブサイトの情報を活用しPRを行った。	協議段階。	Facebook、インスタグラム、HPなどで積極的に広報につとめた。	市のホームページやFacebook、観光情報などを提供している民間サイトを活用し、情報提供した。
	自己評価	B	B	B	A	A
		研究が必要。	ウェブサイトの情報を活用しPRを行った。	予算や活用面など課題も多い。	Facebook、インスタグラム、HPなどで積極的に広報につとめた。	各ウェブサイトを活用し、イベントやまちの魅力をPRした。
	今後の方向性	継続 実施に向けた積極的な取り組み。	継続 今後も活用及びPRに協力していく。	継続 実施に向けた積極的な取り組み。	継続 HPの内容の充実SNSの活用を進めて行く。	継続 市公式スマートフォンアプリの提供を開始したので、活用していく。
第三者評価	B	取り組みは評価できるが、さらなる成果が求められる				
短・中長期の別	短期的施策	実施年度 (平成26年度～(平成28年度見直し)～平成32年度)				

5 市内主要地区重点施策

(1) 銀座商店街周辺を中心とした高砂地区

【施策の方向】 高砂町の歴史的な街並みを活かすとともに交流の拠点となる商店街づくり

事業名	◎空き店舗等を利用した定期的なイベントの開催（朝市など）					
実施主体	商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政	
	主体	支援	支援	支援	支援	
31年度	取組内容	商店街の再生に向け、商店街が協力して新たな出店等の取組みを促進します。	朝ごぼん市に子ども会など各種市民団体が参加できる機会を設ける取り組みを行います。	兵庫大学との連携も含めた協力をさせていただきたい。	朝市開催に向けて協力します。	商店街・商店の活性化イベント支援。
	達成状況	定着し多くの出店者や集客が出来た。	イベントのPRを行った。	LINCプロジェクトを通じて商店街活性化について協議の上、町歩きイベント等を実施。	中嶋邸を4月よりビューロー事務所をまちの観光会館として活用をおこなった。	(銀座商店街) 毎月第3土曜日の朝市開催に際し、PR及び駐車場の確保等を協力した。
	自己評価	A	A	A	A	A
	今後の方向性	継続 日常の商店街へのつながり。	継続 今後も協力していく。	継続 空き店舗を活かした具体的な提案で、クリエイティブ産業誘致事業を進めたい。	継続 中嶋邸を含め本年修復した松本家蔵などの活用を今後も続けていく。	継続 朝市開催に際し、PRや駐車場の確保などの支援ができた。
	第三者評価	A	成果が見られる			
短・中長期の別	短期的施策	実施年度 (平成26年度～(平成28年度見直し)～平成32年度)				
総合戦略	商業の活性化(◆商店街・商店の活性化イベント支援)					

(2) アスパ高砂

【施策の方向】 文化と協調した新しい形態でのショッピングづくり

事業名	◎生活情報の発信の拠点づくり					
実施主体	商業団体	住 民	商工会議所	観光交流ビューロー	行 政	
	主体	支援	支援	支援	支援	
31年度	取組内容	生活情報を発信できる事業の企画、実施を検討します。	生活情報の発信に向けた取組みに協力します。	情報発信の場としてアスパ高砂を利用させていただきたい。	生活情報の発信に向けた取組みに協力します。	アスパ高砂に市役所の機能の一部が設けられるよう検討します。
	達成状況	今後、イオンの経営になった際の市の関わりが非常に重要	生活情報に関するイベントやセミナーに参加した。	当所事業の情報発信の場として利用させていただいた。	実施無し。	市政情報を発信用の情報掲示板を活用したが、市役所機能の検討実施には至らず。
	自己評価	B	B	A	C	B
	今後の方向性	継続 事業者は協力的もイオンがどの程度、地域性を重視するか?期待したい!!	継続 今後も利用していく。	継続 今後も利用していく。	継続 他団体の事業などを広報誌やサイネージを活用し発信していく。	継続 市政情報発信掲示板の活用にも努めるとともに行政サービスの提供に向けて検討する。
	第三者評価	B	成果が一部にとどまっている			
短・中長期の別	短期的施策	実施年度 (平成26年度～(平成28年度見直し)～平成32年度)				